

# 第1回南房総市地域公共交通活性化協議会

## (兼地域公共交通会議) 議事要旨

**日時**：平成30年7月25日(水) 14:15～15:30

**場所**：南房総市役所別館1 大会議室

**参加者**：委員26名(別添委員名簿参照、花岡委員、鈴木康彦委員、鈴木賢二委員は都合により欠席)  
：南房総市 市長・総務部長・企画財政課長・同課長補佐・同総合政策係長・同総合政策係員

**議事**：

### 1. 【協議第1号】 役員の選出について

委員の互選により、会長に南房総市副市長嶋田守委員、副会長に館山日東バス(株)代表取締役社長平野直委員、監事に安房道の駅連絡会会長鈴木賢二委員、ジェイアールバス関東(株)館山支店長今井信彰委員が選出された。

### 2. 【協議第2号】 平成29年度協議会事業報告について

事務局より、平成29年度協議会事業報告として、2回の協議会開催状況、事業計画の①南房総市地域公共交通再編実施計画の認定・協議について、②交通結節点の機能強化について③地域にある全ての交通モードの有効活用について④運転免許証自主返納促進に向けた継続協議について資料により説明があった。また、協議会決算について、収入及び支出が無かった旨の報告がされた。

質疑等なし

⇒承認済み

### 3. 【協議第3号】 平成30年度協議会事業計画(案)について

事務局より、①南房総市地域公共交通再編実施計画の認定・協議の継続、②白浜千倉線の運行計画の変更、③運転免許証自主返納促進に向けた継続協議について、今年度の主な事業計画として提案された。また、平成30年度予算については、現段階で、収入及び支出の予定が無い旨が報告された。

質疑等

◎館山市では、地域公共交通網形成計画を策定することが決定した。今年度と来年度でつくることになり、今年度は主に調査事業を実施する予定である。連携・協力をしながら進めていきたいと考えている。

◎地域公共交通再編実施計画については、平成29年度についても関係者との協議を行なっているとの説明だが、バス事業者との協議は終わっているのか。

⇒南房総市地域公共交通再編実施計画の国土交通省による事業認定に向けた協議であり主に関東運輸局と協議を行なっていることから、バス事業者との協議は計画策定段階で一旦終了している。事業認定後、事業着手時に改めて詳細を協議することとなる。

◎利用実態に合わせた面的な交通網の再編が必要であるとの説明があったが、南房総市だけで進

めていくのか、館山市との協議が必要となるのか。また、認定の時期はいつ頃を考えているのか。  
⇒館山市の地域公共交通網形成計画の策定状況を見ながら、連携して進めていくこととなる。認定の時期についてはその様子によって決まることになる。

4. **【協議第4号】南房総市地域公共交通再編実施計画について**

南房総市地域公共交通再編実施計画について、国土交通省認定へ向けた協議の継続について提案があった。また、懸案事項である「利用実態に合わせた面的な再編」のため館山市との連携についても調整する旨の提案があった。

質疑等なし

⇒承認済み

5. **【協議第5号】白浜千倉線の運行計画の変更（案）について**

館山日東バス白浜千倉線の運行計画の変更案として、11月のダイヤ改正に向けて①南千倉～千倉駅のルート変更（海岸商業施設回りルートの新設）、②急行白浜亀田線の千倉駅乗入れ及び各駅停車化、③館山千倉線との統合に向けた協議等が提案された。

質疑等

◎白浜亀田線の変更について、現在の急行から、各駅停車化するということが、時刻表の変更、特に所要時間の変更はあるのか。

⇒大きな変更は無い予定である。

◎海岸商業施設回りとなると、現行区間は不便になってしまうのか。

⇒本数は減る予定であるため多少不便になる。

⇒承認済み

6. **【協議第6号】市営路線バス（富山線）について**

市営路線バス富山線の「富山中学校前」バス停名について、幼保小中一貫校である富山学園前が開校し、一定の期間が経過したことから「富山学園前」バス停への変更する提案があった。

質疑等なし

⇒承認済み

7. **【報告第1号】市営路線バス（丸山線）（北三原線）について**

統合小学校である嶺南小学校が平成31年4月より開校することから、現在、嶺南中、南小のスクール混乗バスである丸山線と、南三原小のスクール混乗バスである北三原線についての運行経路等の変更が予定されている旨の報告があった。詳細については、今後決定し、次回の会議にて協議事項として提案されることについても合わせて報告された。

質疑等

◎北三原線については、現在の終点南三原駅から延伸をするので、交通弱者への支援として、おどや、ヤックスへの停車について配慮してもらうことはできるか。

⇒これから正式な運行計画が決まるので、教育委員会に協議を申し入れたい。

8. **【報告第2号】運転免許証自主返納手数料等助成制度について**

公共交通の利用促進、高齢者の交通事故防止などを目的として、平成31年4月から設置された、運転免許証自主返納手数料等助成制度の詳細について報告された。

質疑等

◎自主返納をした後の交通をどうするかが重要であると考えている。本助成制度以外の方策はあるのか。

⇒重々承知しているところである。今後検討していく。